



第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリーカラブ週報

会長：池永 隆司 / 副会長：八重野 一洋 / 幹事：宮崎 正典

2020～2021年度クラブスローガン

『和衷協同』

地域のために。そして未来のために。

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：吉野英樹、山口裕之、福田英彦、鶴田明敏
西村浩輝、古川直記、岡田文俊、崎山信幸本日の出席率 84.78%：会員数 49名・出席 31名・欠席 7名・出席規定免除会員 8名・ビジター 0名
前々回の出席率 76.09%・出席 28名・出席規定免除会員 7名

会長挨拶 / 池永 隆司君



皆様こんにちは。2ヶ月ぶりの例会となります。佐世保市内の7ロータリーカラブの中には3月に入ってからも休会のところもあるようですが、佐世保市のコロナの指標もフェーズ4からフェーズ3に下がりましたので、感染対策をしっかりとしながら、今後も通常の例会で開催させて頂きます。

その休会の間には、2740地区の第六グループのIMが1月31日に開催予定が延期になっておりましたが、4月18日にWEB配信による参加も取り入れながら開催される予定です。いよいよ倉科君の出番もありますので宜しくお願ひします。そして5月22日に延期になっていた地区大会は「歓迎晩餐会」「記念懇親会」などが中止となり、規模が縮小され、カラブからの出席者も、会長・幹事・会長エレクトのみと制限されておりますが、開催内容につきましてはまだまだ流動的なようです。

そして我がカラブにおきましても、先日の近況報告のFAXに書いておりました通り、3月26日に開催予定しておりました創立30周年記念式典・祝賀会は、残念ではありますが中止となりました。ただ、じっと巢ごもりしてばかりはいられませんので、例会の休会中に、1月7日と2月4日に理事会を開催いたしました。幾つかの審議事項、協議事項がございましたが、その中でまずは、馬渡委員長の青少年奉仕委員会で、3月28日（日）伊佐ノ浦公園にて、会員と会員の家族の花見交

流会を企画して頂いております。また、開催を延期しております延寿会につきましては、片桐委員長の親睦例会活動委員会で、4月9日（金）にこれまでと同様の形で開催するよう企画して頂いております。

残り4カ月となりましたが、皆様のご協力の下まだ頑張って行きたいと思いますので宜しくお願ひします。



幹事報告 / 宮崎 正典君

1. 例会変更・休会

*ハウステンボス佐世保ロータリーカラブ
日時 3月23日（火）18:30～
ホテルオークラ
休会 3月30日（火）

2. 来信

■ガバナー事務所
・2740地区ホームページ更新



中央会 牛島 義亮君

3月13日、3カラブ対抗戦を行います。佐世保中央RC 18名、佐世保北RC 11名、佐世保東RC 9名の参加で実行します。今回は3カラブ合同の懇親会は中止します。



ニコニコボックス

池永 隆司会長・八重野 一洋副会長・宮崎 正典幹事

みなさんこんにちは。昨年末からの休会が明けて、今年初めての例会です。例会の再開を大変うれしく思います。市中の感染状況も落ち着きつつあるようです。しかしながら、今後も感染予防対策をやっていきながら通常の活動が継続できるように今後も取り組んでいきたいと思います。まずは皆さんそれぞれの体調管理を万全にして、健康を維持していければと思います。本日からどうぞよろしくお願ひします。

南部 建君

先日、母の葬儀にコロナ禍の中ご会葬いただきありがとうございました。

澤田 磨君

3月1日 長崎浜町に串かつ田中がオープンしました。息子が大学に合格しましたのでこにこします。

馬渡 圭一君

皆様、ご無沙汰しておりました。先日、結婚記念日のお花を頂戴しました。2月29日に入籍しているので本来、4年に一度しかいただけないのですが毎年頂戴しております。ありがとうございました。なお、澤田さんが串カツ田中を長崎市の浜町にオープンされておりました。おめでとうございます。早速委員会をそちらで開こうかと考えております。

本日の合計	24,000円
本年度の累計	514,000円



本日の卓話

◆第5回クラブ協議会◆

会員増強委員会

井手 陽一 委員長

*会員増強の目的

- ・会員が増えないと効果的なRCの運営ができない
- ・会員の増大により多くの会員と共同の意識で連帯感を作り出す事が可能になる
- ・人数と質との両方のバランスのとれた拡大が理想
- ・なにより退会防止は必要不可欠



*会員が増加しているクラブ

- ・会員増強に対する強い熱意
- ・理事等の指導力
- ・楽しい例会と会員相互の親睦

*会員が減少しているクラブ

- ・内部の人間関係
- ・理事等の指導力不足
- ・会員の高齢化
- ・会費
- ・クラブの魅力の欠乏

*クラブのすべきこと

- ・地域社会の多様性を反映させるために、多種多様な方々を入会させる（候補者リストの選定）
- ・JC・YEG等のOB予定者への声掛け
- ・会員が関係する業者等への声掛け（候補者への説明等）
- ・例会、行事への直接参加で内容を理解させる。
- ・候補者への説明の中で同好会等の説明は必要。
- ・例会への出席、メークアップの方法、ニコニコBOX、会費（入会後の新入会員フォロー）
- ・紹介会員は最初の半年程度は緊密に連絡を取り合う
- ・新入会員との歓迎会を行う
- ・新入会員推薦者として例会での表彰はどうだろうか（退会防止）
- ・多忙による例会出席ができない
- ・充実したプログラムの欠如
- ・一にも二にも親睦が必要、同好会への参加。
- ・単なる昼食会にならないように、充実した例会内容（広報）
- ・一般市民への認知としてHP等でのRC広報は継続して必要

*2019/2現在

クラブ数 35,787 会員数 1,214,363



SAA：馬場 貴博君
次回例会/3月11日18:30~